

2020年11月13日

各 位

会 社 名 APAMAN株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 大村 浩次
 (JASDAQ・コード8889)
 問 合 せ 先 管理本部副本部長 高田 雅弘
 T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

連結子会社の異動及び特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、2020年11月13日付の取締役会において、当社連結子会社である fabbit 株式会社(所在:東京都千代田区 代表取締役:田中保成)(以下、「fabbit」と言います。)と持分法適用関連会社である株式会社システムソフト(所在:東京都千代田区 代表取締役:吉尾春樹)(以下、「SS」と言います。)が、2021年1月1日を効力発生日として、SSを存続会社とし、fabbitを消滅会社とする吸収合併(簡易合併を予定しております。以下「本件合併」といいます。)を実施し、fabbitが消滅することとなる連結子会社の異動について決議し、fabbitとSSは2020年11月13日付で合併契約を締結いたしましたので次のとおりお知らせいたします。なお、本合併後もSSは、当社の持分法適用関連会社となる予定です。

記

1. 本件合併の理由

当社グループでは、「Platform」、「Cloud Technology」、「Sharing economy」の3つにセグメントを区分し、事業展開しております。

fabbitは、Sharing economy事業の一環として、スタートアップ企業の創業・成長及び中小企業の第二創業支援として、インキュベーションプログラムなどの提供を通じたエコシステムの提供、コワーキングスペース・レンタルオフィスの運営・管理や各種コンサルティング等を行い、直営での施設運営に限らず、FCなども含め、施設数及び会員数の拡大を進め、ブランド価値向上に努めてまいりました。

SSは、RPA(Robotic process automation)ソリューションやAIシステム開発に強みをもち、当社グループよりシステム開発、運用保守を委託している持分法適用関連会社であります。

SSより本件合併の提案を受け、fabbitの今後の在り方や当社グループ全体を慎重に検討した結果、①本件合併によるfabbitの更なる事業のAI化やシステム化がfabbit会員向けサービスの強化につながること、②SSがfabbit会員から受託するシステム開発等が増加し、当社の持分法適用会社であるSSの企業価値向上、ひいては当社グループの企業価値向上につながる可能性があること、③Platform事業やCloud Technology事業の安定・拡大に向けた経営資源の集中、④流動性の向上等が図れることを目的として、現時点において当社グループにおいて最善と考え、本件合併について承認いたしました。

2. 異動する連結子会社(fabbit株式会社)の概要

(1) 名 称	fabbit 株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町二丁目6番1号 朝日生命大手町ビル	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 田中 保成	
(4) 事 業 内 容	エコシステムの提供、コワーキング施設運営、コンサルティング業務	
(5) 資 本 金	10百万円(2020年9月末時点)	
(6) 設 立 年 月 日	2017年4月3日	
(7) 大株主及び持株比率 (2020年9月末時点)	当社	62.30%
	株式会社アラインテクノロジー(SS 100%子会社)	20.00%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社が6,230株を保有しております。
	人 的 関 係	取締役1名、従業員41名が出向ないし兼務しております。

	取引関係	コワーキング施設の転貸借(12施設) コワーキング内装設備の賃借(同上) コワーキング施設運営管理委託(4施設) (当社連結子会社) 投資に関するアドバイザー業務の委託 (当社及び当社連結子会社)		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
	純資産	72百万円	265百万円	162百万円
	総資産	532百万円	742百万円	564百万円
	1株当たり純資産	7,220.84円	26,500.97円	16,267.87円
	売上高	294百万円	726百万円	1,314百万円
	営業利益	77百万円	314百万円	△113百万円
	経常利益	70百万円	309百万円	△130百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	45百万円	192百万円	△120百万円
	1株当たり当期純利益	9,875.14円	19,280.40円	△12,059.90円
	1株当たり配当金	-円	-円	-円

※大株主及び持株比率には、役職員及び社外協力者等に対して2020年6月30日付にて発行された新株予約権は含んでおりません。

※2018年4月に1株につき50株の割合で株式分割を行っております。

3. 本件合併の相手先の概要

(1) 名称	株式会社システムソフト		
(2) 所在地	東京都千代田区大手町二丁目6番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 吉尾 春樹		
(4) 事業内容	システム開発 Webマーケティング支援		
(5) 資本金	1,511百万円		
(6) 設立年月日	1979年9月28日		
(7) 大株主及び持株比率 (2020年9月末時点)	Apaman Network 株式会社	35.06%	
	SMBC日興証券株式会社	3.56%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3.48%	
	丸山 三千夫	3.07%	
	株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1.40%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社連結子会社が23,854,700株を保有しております。	
	人的関係	取締役2名が兼任しております。	
	取引関係	システム開発・運用保守(当社、当社連結子会社) 株式売却に係る業務委託(当社、当社連結子会社)	
	関連当事者への該当状況	持分法適用関連会社であり、関連当事者に該当します。	

4. スケジュール

fabbit取締役決定日	2020年11月13日
当社取締役会決議	2020年11月13日
本件合併契約締結日	2020年11月13日
fabbit株主総会	2020年12月11日(予定)
効力発生日	2021年1月1日(予定)

※1本件合併は、SSにおいては会社法第796条第2項に規定する簡易合併に該当するため、SSは本件合併契約につき株主総会の承認を得ることなく合併を行います。

※2上記日程は、本件合併の手續進行の必要性その他の事由により必要な場合に、両社の合意により変更されることがあります。

※3本件合併後のSSの名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容及び決算期に変更の予定はありません。

5. 本件合併による割当

本件合併により、当社はfabbitの普通株式6,230株に対し、SSの普通株式8,678,390株の割当(fabbit株式1株に対してSSの株式1,393株を割り当て交付する合併比率)を受ける予定であります。

本合併後の当社及び当社連結子会社のSS株式の保有比率は合計で39.85%となる予定です。

6. 今後の見通し

従来の当社及び当社連結子会社とfabbit間の契約(コワーキング施設の転貸借、内装設備の賃借、施設運営管理委託、投資に関するアドバイザー業務委託、出向契約等)については、本件合併に伴い承継され、原則継続する予定です。

本件に伴い、当社は約8.1億円相当(2020年11月12日時点のSS株式終値ベース)のSS株式の割当を受ける予定ですが、事業分離等に関する会計基準に基づき、当連結会計年度(2020年10月1日～2021年9月30日)において、持分変動利益(特別利益)約1.5億円を計上する予定です。今後、著しく変動する場合には改めてお知らせいたします。

本件影響については、2021年1月1日の効力発生を前提としておりますが、本日発表しました2020年9月期決算短信(連結)の2021年9月期業績予想に織り込んでおります。

以上